

ガーデンデッキ(点検口) 施工マニュアル

88091302

- このたびは、『ガーデンデッキ（点検口）』をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

⚠ 注意

- 製品の施工取付けは所定の金具やネジを使用し、緩みがないようにしっかり締付けてください。
- 組立は、施工マニュアルのとおり、必ず当社指定の製作範囲内にておこなってください。

部品の確認

点検口 (GDT-01)

デッキ材 (加工無し)
1枚

ホールキャップ
2個

デッキ材 (加工有)
2枚

ナベドリルネジ
φ4×25 4個

アルミ根太35
2本

ナベタッピンネジ
φ4×25 8個

点検口 (GDT-02)

デッキ材 (加工無し)
2枚

ホールキャップ
2個

デッキ材 (加工有)
2枚

ナベドリルネジ
φ4×25 6個

アルミ根太35
2本

ナベタッピンネジ
φ4×25 8個

点検口 (GDT-03)

デッキ材 (加工無し)
3枚

ホールキャップ
2個

デッキ材 (加工有)
2枚

ナベドリルネジ
φ4×25 8個

アルミ根太35
2本

ナベタッピンネジ
φ4×25 8個

参考図

●参考納まり図 (500×595サイズ)

点検口L

開口寸法①

点検口W=500

開口寸法②=502

大引きピッチP

●詳細図 (500×595サイズ)

40

95

50

6

500

420

φ25

40

30

35

519

(47)

35

取付手順

1 施工準備

- デッキシステム（高床式）の施工要領書を参考にデッキシステムを組立て、点検口の開口サイズ（表1）に合わせてデッキシステムのデッキ材を張り進めてください。

注意

- 点検口を取付ける位置の大引きピッチは、500mmとしてください。
- デッキシステムの端には点検口を設置することはできません。
- デッキシステムと点検口の寸法の取り合いは、図1を参照してください。

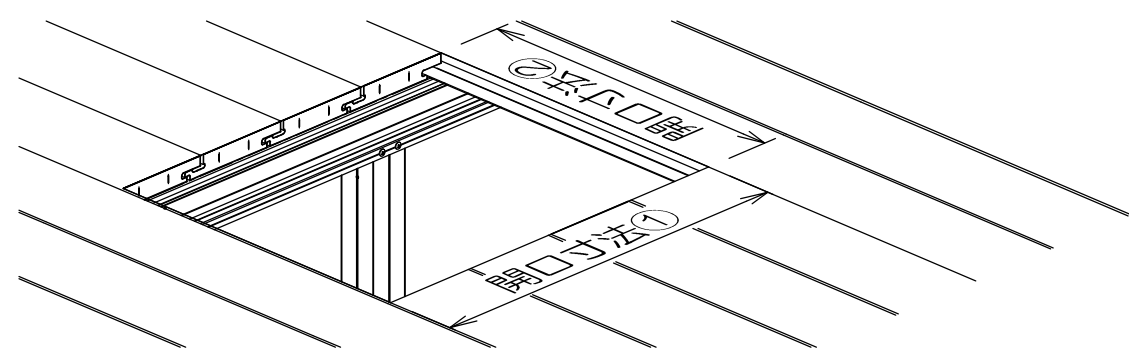


表1

規格記号	イメージ図	開口寸法①	開口寸法②	点検口サイズ
点検口 (GDT-01)		※	502	W500×L (445)
点検口 (GDT-02)		※	502	W500×L (595)
点検口 (GDT-03)		※	502	W500×L (745)

※開口寸法①はデッキの納まりによる。点検口サイズLも参考値とする。

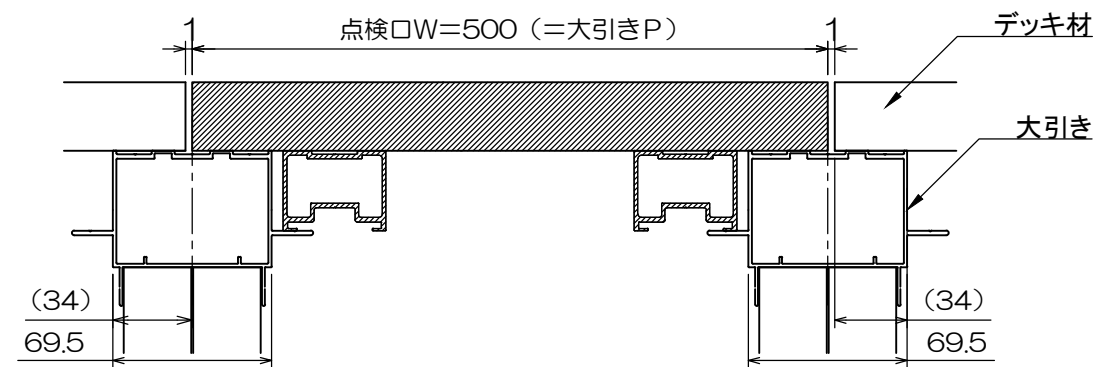


図1.デッキと点検口の納まり

2 点検口の組立

(1) 点検口用のデッキ材のアルミ根太への取付けは、下図の順に行ってください。

注意

最初と最後に張るデッキ材（加工有）は異なる形状をしていますので、形状をよく確認して張り進めてください（図2）。

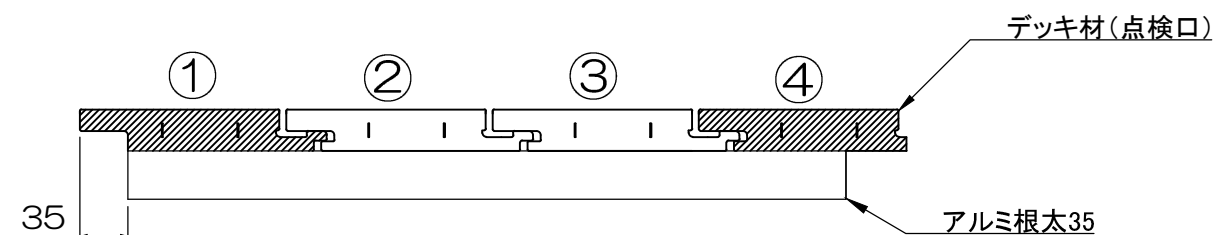


図2.点検口用デッキ材取付順序

(2) デッキ材（加工有）とアルミ根太の取付位置を確認し（図3）、ナベタッピンネジφ4×25で固定して下さい（図4）。

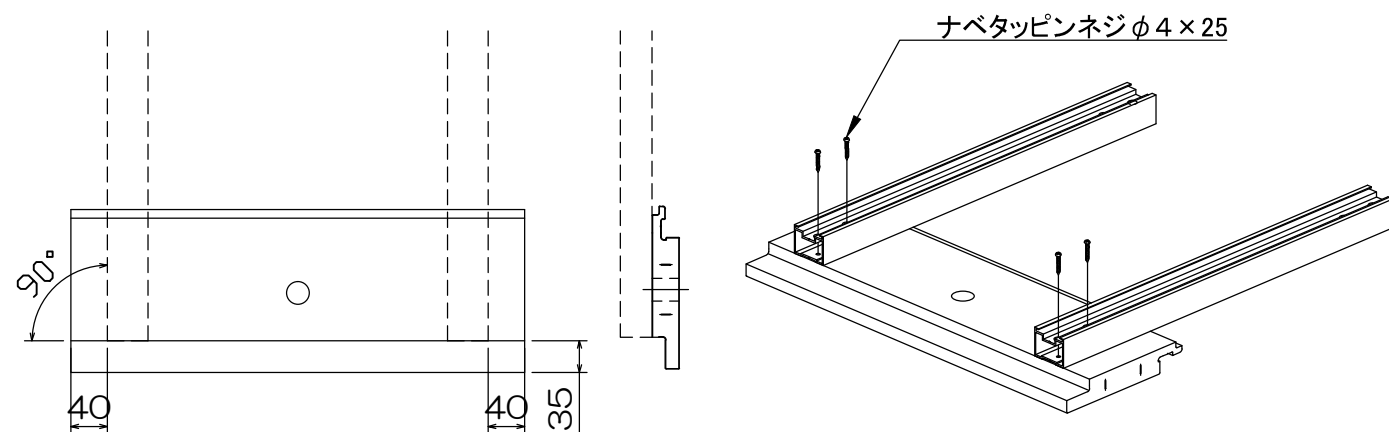


図3.アルミ根太取付位置

図4

(3) デッキシステムの点検口を取付ける開口部に、図4の状態の点検口をはめ込みます（図5）。

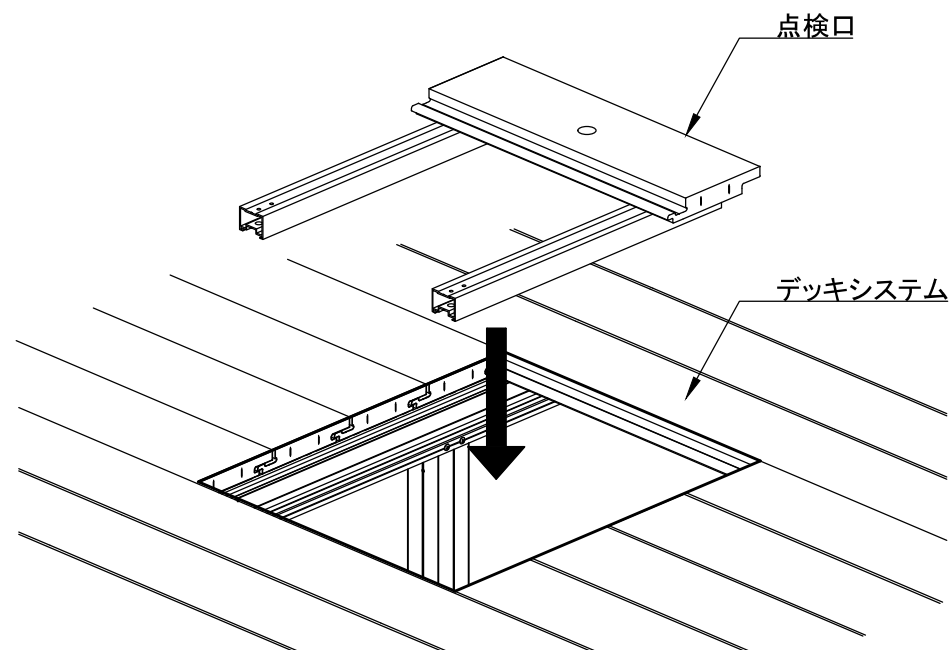
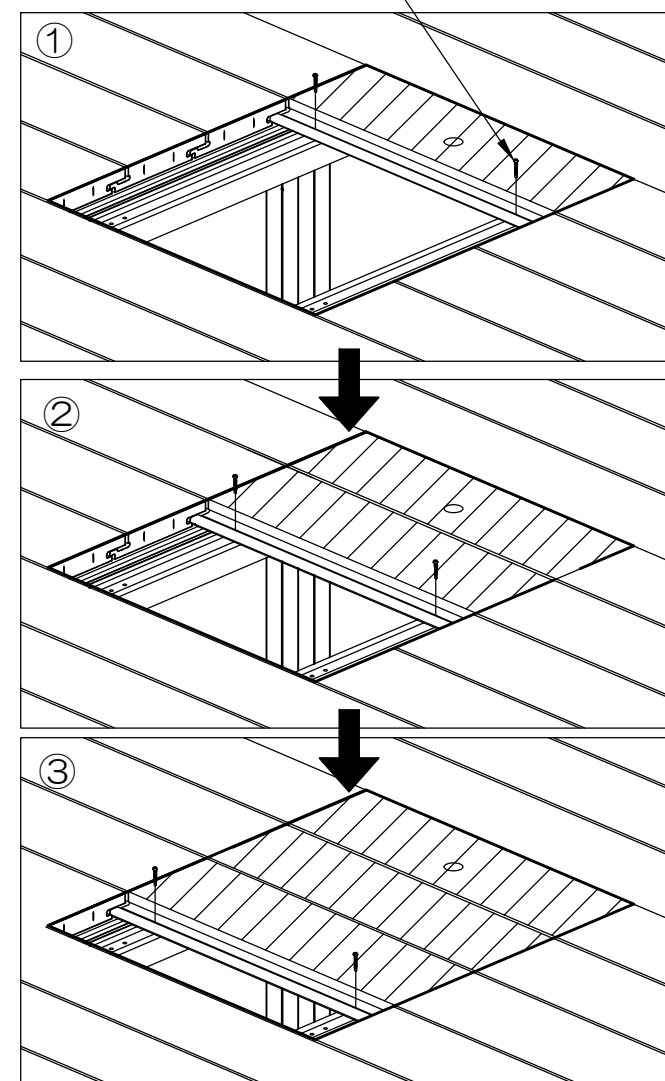


図5.点検口のはめ込み

(4) 加工のされていないデッキ材を、デッキシステムの施工要領と同様の手順で、ネジ固定してください。

ナベドリルネジφ4×25



注意

美しく仕上げるために、デッキシステムの間隙に合わせて、点検口用のデッキ材を取り付けてください（図6）。

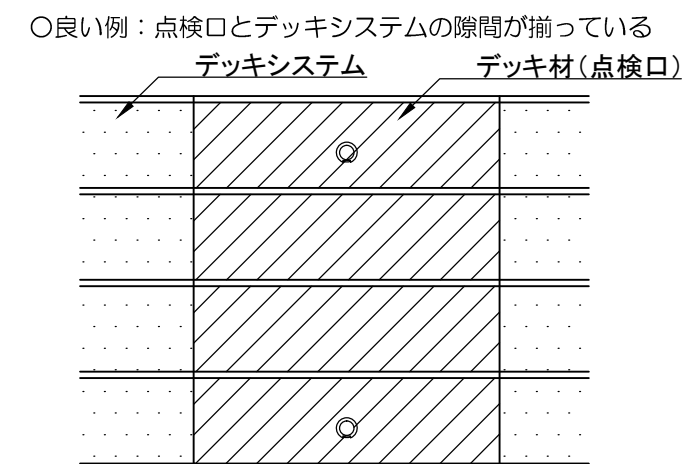


図6.点検口の位置合わせ

(5) デッキシステムから点検口を外し、残りのデッキ材を裏側からネジ固定してください（図7）。

ナベタッピンネジφ4×25

スペーサー

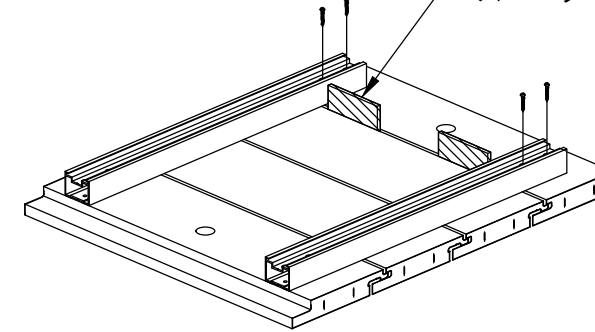
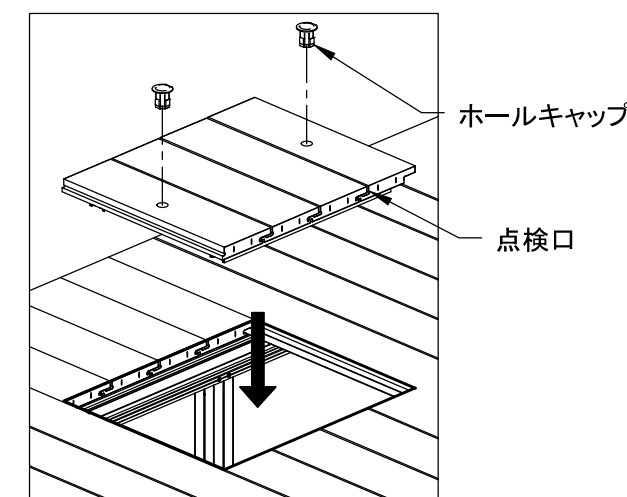


図7

(6) 点検口をデッキシステムの開口部にはめ込んで、ホールキャップを取付けてください。



ホールキャップ

点検口